



さくらの里



令和6年5月1日発行 第189号



今年も施設の桜は満開を迎えることができました。暖かくなるのが遅れ、中々桜の開花だよりが届かなくてヤキモキした気持ちでしたが、2・3日の間に一気に気温が上がり、待ちに待った満開宣言をすることができました！

行事食

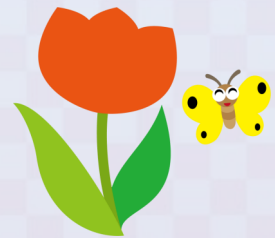


4/10(水) お花見メニュー

- ・竹の子ごはん
- ・さわらの西京焼き
- ・ｽｯﾌﾟｲﾝﾄﾞｳの炒め物
- ・菜の花辛し和え
- ・みかん缶

15時おやつ

- ・さくらゼリー



居宅介護支援事業所だより

地域包括支援センターについて

地域包括支援センターは、高齢者の生活をサポートするための「総合相談窓口」です。

上手に活用することは、介護予防の早期着手となり、介護そのものを遠ざけることや介護に対する「備え」をすることができます。

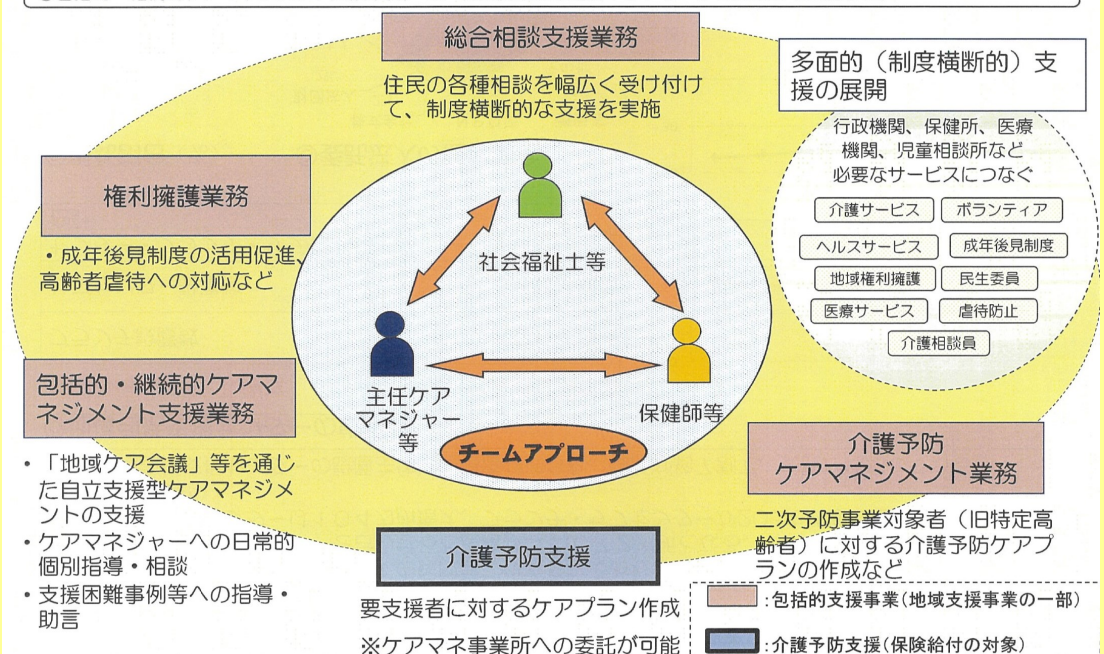
些細なことでも地域包括支援センターに相談してみましょう。

参考：厚生労働省ホームページ

私たちにご相談ください！

地域包括支援センターの業務

地域包括支援センターは、市町村が設置主体となり、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置して、3職種のチームアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。（介護保険法第115条の46第1項）
主な業務は、介護予防支援及び包括的支援事業（①介護予防ケアマネジメント業務、②総合相談支援業務、③権利擁護業務、④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）で、制度横断的な連携ネットワークを構築して実施する。



介護のことなら何でもご相談ください（相談無料・秘密厳守）

南東北三春居宅介護支援事業所（三春南東北リハビリテーション・ケアセンター内）

相談窓口：TEL0247-61-2512（直通） 営業日：月曜日～土曜日、8時30分～17時



今月の出来事

【お知らせ】
当施設のホームページをリニューアルしました
広報誌やフォトギャラリー、行事食は
「日々の生活」からご覧いただけます
ぜひご覧ください

三春南東北 ホームページ



2階フロア



2階では春の種まきを行いました。ぽかぽか陽気に恵まれ久々にベランダで土を触った利用者さんは、昔の記憶が蘇って来たかのように黙々と土に穴をあけ、職員から種を渡されると、種の向きまで気にしながら丁寧に埋めていました。最期は職員が余った種をしっかりと植えてたっぷりの水を与えて完成しました。どんな目が出るのか楽しみです。

3階フロア



春の「いちご狩りゲーム」を行いました。いちごを洗濯バサミに吊るして制限時間内にマジックハンドで収穫しカゴに入れるゲームです。職員お手製のかわいらしいいちご達の赤色がとても映えます。慣れないながらも器用にマジックハンドを使い、いちごを収穫していました。収穫したいちごと記念撮影も行いました。利用者の皆さんは楽しそうにゲームに参加されていました。

通所 リハビリ



春の運動会と題して、曜日対抗で「物送りリレー」を行いました。向かい合わせでペアを組み、タオルを持ってスタートから送られてくる物を落とさないよう隣の方のタオルにのせてゴールさせるというゲームです。すべての物を何秒で送れるかタイムを測り曜日ごとに競いました。大小様々な物がありましたが、息を合わせ「もっと上だよ」など声を掛け合いながら素晴らしいチームワークを見せました。



4月は気分転換にベランダに出て、皆様で桜を見ました。満開に咲いた桜を眺めながらジュースを飲んだり、おしゃべりしたりしました。久々に飲む炭酸飲料の味に満足されている方もいました。天気にも恵まれ、風も暖かく、とても穏やかで心地よい時間になりました。午後テーブルを飾っていつもとは違う雰囲気でおいしいおやつを食べました。テーブルをおしゃれにするだけでちょっとしたカフェのようでした。



一般財団法人脳神経疾患研究所
介護老人保健施設 三春南東北リハビリテーション・ケアセンター

〒963-7733 田村郡三春町大字山田字クルミヤツ3-3
代表Tel0247-61-2511 Fax0247-61-2522

<http://www.kaigo-miharu.com/>

【ダイヤルイン番号】(通所リハビリと相談室は8:30~17:00)

通所リハビリ:0247-61-5200 相談室:0247-61-5201

2階ステーション:0247-61-5203 3階ステーション:0247-61-5204

南東北三春居宅介護支援事業所:0247-61-2512